

## 世界初、中国のHD規格に適合したALIS方式採用の42V型HD PDPを量産

富士通日立プラズマディスプレイ株式会社(代表取締役社長:井本義之ノ以下、FHP)が新たに開発した42V型HD PDP(High Definition Plasma Display Panel)を搭載したテレビが、42V型プラズマテレビでは初めて中国のHD規格(高画質デジタルテレビの標準規格)\*1に合格しました。当社独自のALIS方式を採用した新開発のHD PDPは、画素数を水平1280×垂直1080に増やすとともに高輝度などの高い性能を確保することで、中国のHD規格に規定されている解像度・輝度・コントラストなどPDPの表示性能に関わる基準をクリアすることができました。なお、このモデルは中国市場向けに本年9月から出荷を開始します。

中国ではHD規格(高画質デジタルテレビの標準規格)を制定し、2007年1月より実施する予定になっており、この規格に適合するモデルをHDテレビとして販売することができます。

自発光のPDPは動画時の高解像度や広視野角といった特徴を備えており、当社のPDPを採用した42V型プラズマテレビが今回HD規格に合格したことで、中国での高画質デジタルテレビ市場に向けた拡販を積極的に進めていきたいと考えています。

PDPの世界市場は、2005年度の約600万台から2006年度には1000万台を超える需要が見込まれており、うち中国では2005年度50万台、2006年度には100万台に迫る市場に拡大すると予測されています。また、中国ではCCTV(中央電視台)などの放送局がHDTVの放送を開始しており、今後は2008年の北京五輪、2010年の上海万博に向けて高画質なデジタルHD放送の普及が進み、それに伴いテレビの大画面化・高精細化が進展すると予測されます。

### 42V型HD PDPの主な特徴

#### 1. ALIS方式採用垂直方向1080画素パネル搭載

当社独自のALIS方式を採用した42V型HD PDPの水平の画素数を従来の1024画素から1280画素に増やし、中国のHD規格の解像度(垂直・水平共に720テレビ本)をクリアしています。ワイドXGA(105万画素:水平1366×垂直768画素)タイプに対して30%以上画素数の多い高密度パネルで細部まで美しい映像を再現します。

#### 2. 高輝度1200cd/m<sup>2</sup>

高輝度と高精細を高いレベルで実現することができるALIS方式採用に加えてガスの組成変更、波形の改良などの新技術を採用し、高輝度1200cd/m<sup>2</sup>を実現。緻密な映像を細部まで鮮明に再現することができます。

#### 3. 高コントラスト10000:1

背景輝度を下げる高コントラスト制御技術を新開発し、10000:1の高いコントラストを実現しました。これにより、映画などに多い暗いシーンなどの階調を美しく表現することができます。

#### 4. 高画質信号処理 LSI

サブフィールドの配列を最適化すると同時に動き適応処理、シネマモード専用の設定などの改善を行い、よりなめらかな美しい階調で表現することができます。

\*1 中国の HD 規格 テレビセットとして、解像度(水平・垂直ともに 720 テレビ本以上)・輝度(全白で 60cd/m<sup>2</sup>以上)など多岐にわたる性能・仕様が規定されています。

#### 42V 型 HD PDP モジュールの主な仕様

表示サイズ (対角) (横) × (縦)	106cm 921.6 × 523.8 mm
画素数 (水平) × (垂直)	1280 × 1080 画素
アスペクト比	16:9
画素ピッチ (横) × (縦)	(0.24mm × 3) × 0.485 mm
輝度	1200cd / m <sup>2</sup>
暗室コントラスト	10000:1

#### FHP の概要

(1) 社	名	富士通日立プラズマディスプレイ株式会社
(2) 代	表	者 代表取締役社長 井本 義之(いもと よしゆき)
(3) 所	在	地 宮崎県東諸県郡国富町田尻 1 8 1 5
(4) 設	立	年 月 1999 年 4 月
(5) 事	業	内 容 プラズマディスプレイパネルの開発、製造および販売
(6) 従	業	員 数 約 1500 名(2006 年 8 月現在)
(7) 資	本	金 540 億円

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---